

経済分野における女性の活躍促進チームの今後の進め方について（案）

令和2年7月時点

■ 目的

「ジェンダーギャップ指数」が世界で121位であった現状を真摯に受け止め、経済分野におけるジェンダーギャップを埋めるため、構成団体が持つそれぞれの課題を認識し、共通の課題を持つ団体同士が、それぞれの特性を活かし、課題の解消に向け、具体的に連携・協働しながら活動することを目的とする。

■ 成果

・各団体が連携・協働して行った活動実績の共有・発信

■ スケジュール

第1回：令和2年8月～9月

・アンコンシャスバイアスをテーマとして、

①各団体の課題を共有

②アンコンシャスバイアスに関するテストを実施し、所属メンバーが自らのアンコンシャスバイアスの気づきを得る

③気づきを踏まえ、各グループで課題解消に向けた具体的なアクションや連携方策を議論

（各グループにおいて具体的に連携・協働しながら活動）

（必要に応じ、各ファシリテーター同士で情報共有・議論）

第2回：令和3年1～3月頃

・グループで行った活動について中間報告・共有

・今後の活動方針について検討

（各グループにおいて具体的に連携・協働しながら活動）

第3回：令和3年6～8月頃

・業界を超えて連携した成果の共有・発信

シンポジウムの開催：令和3年6～8月頃

・広く成果を発信

全体会：令和3年10月頃

・これまでの活動実績の報告